

ダクト用中間接続部材  
防火ダンパー

温度ヒューズ公称動作温度

72℃

SK-DP100

形名コード ATZ419

取扱説明書（取付説明書付）

この製品は、給気・排気をする場合にダクト内に取付けて使用するものです。

■この製品はダクト配管を通して火災が広がるのを防止する構造になっています。

■防火ダンパーの使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。

■この製品の性能・機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付けが必要です。

■取付けを始める前に、この説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

■お客様ご自身では取付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

**取付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。**

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。






この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

適用パイプ種類 φ100 硬質ポリ塩化ビニル管（SU-100特）・スパイラルダクト

## 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

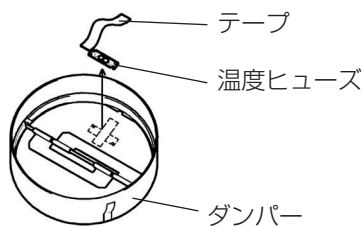
	<b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●防火ダンパーを密閉または、半密閉の燃焼設備（給湯機・風呂釜など）の排気ダクトには使用しない（誤動作によりダンパーが閉じて排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因）</li> <li>●常時振動したり、振動しやすい場所には取付けない（落下によるけがの原因）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体の取付けは、十分強度のあるところを選んで確実に（落下によるけがの原因）</li> <li>●必ず定期的（1年以内ごと）に点検を行う</li> </ul>
	<b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●取付け時やお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがの原因）</li> </ul>

## 取付け前のお願い

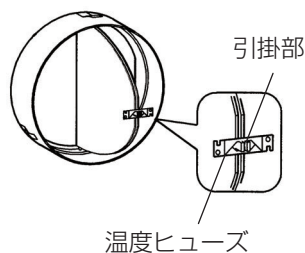
- 使用環境が-15℃～50℃の範囲になる場所で使用してください。
- この製品は汚染ガス耐力（酸、薬品、温泉害など）を持たせたものではありません。下記のような場所での使用は腐食が急激に進み、寿命が著しく低下するおそれがありますので特にこまめな点検・清掃および早めのお手入れが必要です。
  - ・化学工場、パルプ工場などの構内およびその周辺地域
  - ・工場、学校等の実験室などで化学薬品を使用する場所
  - ・温泉地域やプール、下水の排気などの用途
  - ・その他、腐食性物質、腐食性ガスの発生する場所
  - ・融雪剤が飛散する場所
- 点検・清掃や温度ヒューズの交換・部品の交換が容易にできる場所へ取付けてください。
- ダクトには、雨水の浸入を防ぐため、屋外へ向けて下りこう配をつけてください。（排気ダクト：1/100以上、給気ダクト：1/30以上）
- ダンパーが作動しなくなるおそれがありますので、接続するダクトを変形（ツブレ）させないようにしてください。

## 取付方法

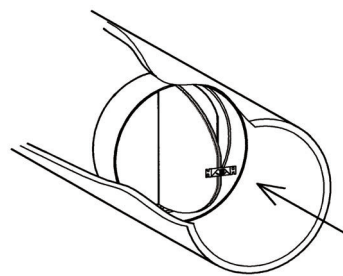
①ダンパーに貼付けてある温度ヒューズをはがす。（温度ヒューズを貼付けているテープは完全にはがしてください）



②下図のとおり温度ヒューズを防火ダンパーのツメ部にセットする



③取付け後、防火ダンパーが点検できる側に温度ヒューズが向くようにしてダクト内に押し込む。（バネにより固定されます）



## お手入れ

### 点検項目

- 製品の取付け状態は正常であるか？
- 製品各部に腐食などがないか？
- 温度ヒューズに著しい腐食（銅板が青緑色へ変色）の発生がないか？
- 温度ヒューズが作動し、ダンパーが閉じていないか？

※点検は、1級建築士、2級建築士、または国土交通大臣が定める有資格の方が実施してください。（国土交通大臣が定める有資格者とは、建築基準適合判定資格者、登録建築設備検査資格者講習修了者、または維持保全に関して2年以上の実務経験者を指します）

※点検の結果、異常が見つかった場合は、修理・部品（製品）の交換をお買い上げの販売店、工事店に依頼してください。

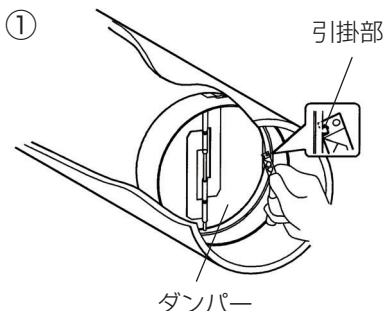
### 清掃

- 汚れのひどい場合は台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸してからきれいな水で洗い、よく乾かしてください。
- 清掃・修理などの際には、下記の溶剤や洗剤、清掃用具を使用しないでください。製品表面に傷つきや変色、割れが発生する原因になります。

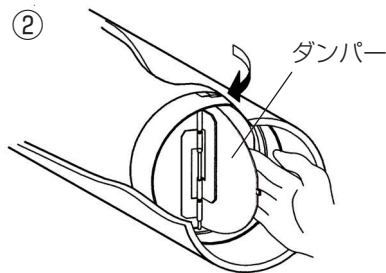
シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、柑橘系などの植物系洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（変質、変色の原因になります）

## 温度ヒューズの交換

①温度ヒューズのフックで片方のダンパーの引掛部を引掛け、片方のダンパーを起こす。

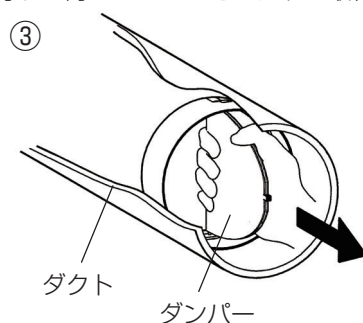


②手を入れてもう片方のダンパーを裏側から押すように起こす。



③両方のダンパーを指ではさみ、引掛部に温度ヒューズを取付ける。

④取付方法と同様の手順で温度ヒューズを取付け、再びダンパーをダクトに取付ける。



豊かな社会へのパートナー 神栄グループ

SHINYEI 神栄ホームクリエイト株式会社

本社 〒577-0016 大阪府東大阪市長田西2丁目3番34号 (06)6789-2321(代)